



# あすなるだより

2010年7月1日

発行 三重県立小児心療センター あすなる学園 広報担当  
〒514-0818 三重県津市城山1-12-3 TEL. 059-234-8700 FAX. 059-234-9361  
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL: <http://www.pref.mie.jp/ASUNARO/HP/>

## 年度初めのご挨拶

あすなる学園長 西田 寿美

地域での子育て支援システム作りを援助する「こどもの発達総合支援室市町支援グループ」があすなる学園に設置されて4年目を迎えました。知事が認定したみえ発達障がい支援システムアドバイザーも21名となり、今年度も9名の研修生を迎え、子育て支援体制ネットワークが三重県に着実にはりめぐらされています。

発達障がい児が「地域でのゆたかな生活」のなかで、その社会スキルの育成を保障されること、三重県で生活する全ての家族が、地域格差の無い子育て支援サービスが受けられるようになることを願っております。

子どもたちの身近な大人一人ひとりがよき子育てサポーターとなれます。大人の知恵で解決できる問題もたくさんあります。しかし、少し専門性が必要な問題、より高度な専門性が要求される問題には子育て支援システムを利用してください。地域から専門機関へ、専門機関から地域へ、途切れない連携により子どもの健康な育ちをみんなで支えていこうではありませんか。



## あすなる学園市町支援グループでは、 「途切れのない支援システム」の構築を協働支援しています。

平成19年4月1日に、こどもの発達総合支援室市町支援グループが誕生してから、4年目を迎えました。19年度より3年間は、厚生労働省のモデル事業を受けて、発達障がい児に対する「途切れのない支援システムの構築」に取り組んできました。今年度も引き続き、次世代育成施策の一環として、三重県に生まれ育つ子どもの発達支援を推進します。

### 1. 発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）の設置

途切れのない支援システムの構築市町は8市町です。保健・福祉・教育の窓口を一つにし、発達障がいにかかわらず、すべての子どもの相談支援を行っています。

身近で敷居の低い、子どもが日頃生活している市町において成長段階に応じた専門的な支援を途切れなく行うことを目指しています。

- ・子ども問題の駆け込み寺
- ・一生涯の支援ファイルの作成と管理
- ・途切れのない支援のマネジメント
- ・身近なところでの専門的な支援

#### 市町の発達総合支援室

|       |                     |                  |
|-------|---------------------|------------------|
| *桑名市  | 子ども総合相談センター         | TEL：0594（24）1298 |
| *いなべ市 | こども総合支援室（チャイルドサポート） | TEL：0594（78）3530 |
| *鈴鹿市  | 子ども家庭支援室            | TEL：059（382）9140 |
| *亀山市  | 子ども総合センター子ども支援室     | TEL：0595（83）2425 |
| *伊賀市  | こども発達支援センター         | TEL：0595（22）9627 |
| *津市   | こども総合支援室            | TEL：059（229）3374 |
| *玉城町  | 子育て総合支援室            | TEL：0596（58）8000 |
| *志摩市  | ふくし総合支援室            | TEL：0599（44）0270 |



### 2. みえ発達障がい支援システムアドバイザーが配置されている市町への支援

#### ①市町の療育システムの構築 ②「発達チェックリスト」「個別の指導計画」の普及定着

保育所、幼稚園において「発達チェックリスト（CLM：チェック（C）リスト（L）イン三重（M）」「個別の指導計画」を用い、早期発見と支援をしています。具体的には、今までに、発達チェックリストの開発、個別の指導計画の立て方を説明したDVDの作成、これらを活用した巡回指導（25市町のべ346園880ケース）を行いました。

今年度は、みえ発達障がい支援システムアドバイザーの配置されている市町を中心に、①市町の療育システムの構築 ②「発達チェックリスト」「個別の指導計画」の普及定着を支援します。

### 3. みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

あすなる学園での1年間の研修は、外来診療、入院治療、デイケア・療育、隣接する分校での現場実習、関係機関との検討会への参加、地元市町での巡回研修、システム構築に向けた啓発活動等です。多岐にわたる研修を行い、市町の核となる人材を育成しています。

- ・市町の核となる人材の育成（保育士・保健師・教員）
- ・あすなる学園での1年間研修
- ・スキルアップのためのミニ学会

今年度は、新規6市町、継続派遣1市町、複数派遣1市町の計8市町9名が研修しています。

\*桑名市、朝日町、名張市、玉城町、多気町、明和町、鳥羽市、南伊勢町

地元市町で活躍している「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」は、10市町21名です。

\*木曾岬町、いなべ市、川越町、鈴鹿市、名張市、亀山市、津市、松阪市、鳥羽市、志摩市

アドバイザーの更なるスキルアップを目指して、毎年、各市町での取り組み発表や事例検討会を内容としたミニ学会も開催しています。

## 医師の紹介



小林 三希子 (こばやし みきこ)

平成 20 年 7 月からお世話になっております、小林三希子と申します。あすなろ学園に来て、もうすぐ2年になります。出身は兵庫県ですが、大学入学と同時に三重県にやってきました。卒業後は県内・県外のいくつかの病院に小児科医として勤務し、たくさんのおともたちと、そのご家族に出会いました。主に身体の疾患を抱えたお子さんとの関わりでしたが、少し元気になれば病床であっても遊びが始まり、数ヶ月ぶり

に会うとぐんとお兄ちゃんお姉ちゃんになっていたり……。おともたちが紡ぎ出す世界に魅了され、成長しようとするエネルギーに圧倒される毎日でした。そんな中で、子どもの心のことや、心の発達についても、もっと知りたいと思ったことが、あすなろ学園にお世話になることに決めたくっかけです。

いろいろな職種の方々にサポートしていただきながら診療にあたっておりますが、常に新しい発見の連続です。(年齢だけは)もう立派な大人ですけれども、おともたちとともに成長していけたらいいな……と思っていますので、今後ともよろしく願いいたします。



早田 聡広 (はやた としひろ)

こんにちは。平成 22 年 4 月より勤務させて頂いております、早田聡広と申します。和歌山市出身で、以前は大学で化学を専攻し企業の研究所で薬の研究をしていました。平成 14 年琉球大学医学部を卒業し、精神科医となり、あすなろ学園に来る前は、和歌山医大付属病院、和歌山南部の公立病院、奈良県の病院で働きました。これまでは、精神医療全般にかかわり、一般病院で児童思春期から老年期の方までの診療をし、

同時に地域の保健所での一般のこころの健康相談や児童相談所での子どもの相談、ひきこもりの相談などにも関わり、他職種の方々との連携の中で診察室以外での総合的な医療というものを経験しました。外来や病棟以外の場所で、患者さんの日常面に接したり、ご家族の方の声を身近に聞く中で、疾患そのものだけをみるのではなく、背景を含め全人的に患者さんを診るということを学びました。私は、あすなろ学園での勤務はまだこの春からで、イメージとして園のことは分かってはいましたが、入院病棟での子どもさんと接する中で、また、スタッフの方々との治療に関わる中で、新たな経験と、発見の日々を送っています。今後、あすなろ学園の一員として、微力ながら、みなさんと共に子どもの成長と発達を見守って行けるよう努力していきたいと思っていますのでよろしく願いいたします。

三重県立小児心療センターあすなろ学園

## 講演会・シンポジウムのお知らせ

テーマ：「これからの地域子育て支援を考える ～地域での具体的支援を学ぶ」

日時：平成22年8月5日（木） 開場 9:30 開演 10:00

場所：三重県総合文化センター 文化会館 中ホール

プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

### 第1部 講演会（10:00～11:30）

演題：「子どものこころの発達 ～大人になるということ～」

講師：山崎 透（静岡県立こども病院 こどもと家族のこころの診療センター長）

司会：あすなろ学園 中島弘道（医長）

### 第2部 シンポジウム（13:00～16:00）

テーマ：「これからの地域子育て支援を考える ～地域での具体的支援を学ぶ」

シンポジスト：小西喜朗（滋賀大学教育学部附属特別支援学校）

【50音順】 志村浩二（亀山市健康福祉部子ども総合センター）

谷 礼子（志摩市健康福祉部ふくし総合支援室）

指定討論：山崎 透（前出）

司会：あすなろ学園 中村みゆき（副参事）・西田寿美（園長）



定員：900人 参加費：無料

申込み：下記FAX番号へ「ご所属・職種・参加人数等」明記の上、FAXにてお申し込みください（定員は比較的余裕があります）

問い合わせ先：〒514-0818 津市城山1丁目12番3号

三重県立小児心療センター あすなろ学園 医療連携室

電話：059-234-8700（内線332）

FAX：059-234-9361（FAX専用）

## 外来診療のご案内

（平成22年7月1日現在）

\*診察は完全予約制です。

都合により変更になる場合もあります。

●予約電話番号 **059-234-9700**

（予約電話受付時間 9:00～12:00

13:00～16:30）

| 曜日 | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  |
|----|----|----|----|----|----|
| 1診 | 中島 | 西田 | 大槻 | 小林 | 西田 |
| 2診 | 持田 | 中西 | 石田 | 中西 | 大槻 |
| 3診 | 小林 | 中島 | 中野 | 持田 | 中野 |